

第2次千葉市文化芸術振興計画 2次評価シート

基本施策名	基本施策5_文化芸術によって千葉の魅力を「活かす」	重点プロジェクト		
	(1)魅力ある資源の活用	東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした文化芸術施策の発信強化		
事業名	チバリアフリーアートプロジェクト（旧名称：車椅子アートプロジェクト）			
実施主体	実行委員会	（名称）チバリアフリーアートプロジェクト実行委員会		
市との関わり	主催		委託料	
市担当課	市民局生活文化スポーツ部文化振興課		（連絡先）245-5961（内）	

【評価指標】

1 基本施策との適合（目的設定の妥当性、目的の達成度、他の基本施策への波及）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
2 戦略的な視点・基本姿勢との適合（市民主体、子ども・若者、領域の広がり）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
3 事業のねらい（設定の妥当性、達成に向けてのアプローチ）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
4 市民との関わり（満足度、周知度）
2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
5 効果（活動の活性化、費用対効果、その他の効果）
（活動の活性化、その他の効果） 2次評価は実施主体の自己評価内容と同等
（費用対効果） 商業施設を会場とし、延べ2,250人の来場者数あったことから見て、偶然足を運んだ人たちに、イベントを認知し、関わりを持ってもらうという点においては、費用対効果は、十分であったと考えられる。

【提言】 ※評価指標毎の評価結果を踏まえ、「今後の方向性」を選択

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A：継続 <input type="checkbox"/> B：改善 <input type="checkbox"/> C：見直し
※「今後の方向性」の選択結果を踏まえ、今後の事業実施に向けてのご意見・アドバイス等を記載 商業施設内におけるチバフリの会場案内が不明瞭な部分があるため、周知方法などの改善を検討いただきたい。 バリアフリーの面など、障害のある方もより参加しやすい会場環境を検討していただきたい。	